

# NABARI

# News

Nabari Doku-budousyu Jiken  
Okunishi Masaru-san wo  
Mamoru Tokyo no Kai

名張毒ぶどう酒事件・奥西勝さんを守る東京の会

〒113-8463 東京都文京区湯島 2-4-4 5F

日本国民救援会 東京都本部 気付

電話 03-5842-6464 FAX 03-5842-6466

URL <http://www.5a.biglobe.ne.jp/~nabari/>

## Contents

- ◎再審認めず 弁護団は最高裁へ特別抗告
- ◎奥西勝さん 89歳の「バースデー宣伝」
- ◎最高裁よ！奥西さんをお無罪に！ 6.25集会  
—「約束」原作者が語る名張事件の真相—と  
3.31 プレ企画への参加のお願い
- ◎無実の死刑囚・奥西勝さんを励ます面会通信  
No.279
- ◎宣伝行動スケジュール《主要駅頭》

名古屋高裁刑事2部は1月9日、再審開始を認めない不当決定を出しました。

弁護団は決定を不服とし、最高裁に特別抗告をしました。守る会もイベントを企画するなどして、奥西さんを救うために全力で取り組んでいきます。



## 再審認めず 弁護団は最高裁へ特別抗告

1月9日、名古屋高等裁判所刑事第2部（木口信之裁判長）は第8次再審請求の棄却決定に対する弁護団の異議申し立てについて、異議申し立てを棄却し再審請求を退けました。

年末12月28日に、名古屋高裁から1月9日午前10時に決定を出すとの通知が届いたとの連絡に当日は東京の会から落合さんが駆けつけました。

支援者やマスコミが見守る中、弁護団が『不当決定』との垂れ幕を掲げた姿はテレビでも報道されましたが、100人を超える支援者からは「不当決定を許さないぞ！」と抗議のシュプレヒコールが沸き起こりました。

今回の裁判では、奥西さんが所有していた農薬が犯行に使用された同じ毒物かどうかで争われていました。しかし決定では、弁護団が提出した新証拠は第7次再審請求で提出した証拠と同一であるため、刑事訴訟法では同一証拠での再審請求を認めない規定があるとの形式的な判断で請求を棄却しました。弁護団は、前回の裁判ではこの新証拠を提出した直後に決定日が連絡されたため、裁判所はこの新証拠について審理していないと、今回の裁判で証拠として提出しているものでした。

審理期間7カ月の間、裁判所は実質的な審理をせず、弁護団が再三求めている検察側への証拠開示要求にも応えず、奥西さんや私たちが切望している再審請求を門前払いしたの

です。

弁護団は「証拠を隠したり、調べ尽くさず死刑を維持することは正義に反する。こんな決定が司法の歴史に残るのは許せない」と最高裁判所に1月14日特別抗告をしました。

東京での闘いが正念場になります。東京の会では、最高裁判所と最高検察庁に要請の取り組みをしています。また6月25日には最高裁近くの星陵会館ホールにて集会を行うことを決めました。署名用紙も新しく作り直しました。

なんとしても奥西勝さんを生きて取りかえしましょう！ますますのご支援をよろしくお願ひします。

宣伝」を行いました。奇しくも、同月9日の名古屋高裁刑事2部の抗告棄却に対し弁護団が特別抗告を申立てたのがこの日でしたので、不当決定に抗議するとともに、最高裁でのたたかひの第一歩としての宣伝となりました。「東京守る会」からは落合修代表委員がマイクを持ち、奥西さんの病状を伝え、「裁判所は奥西さんを獄死させようとしている。許せない。いっそう支援を広げていきたい。」と訴えました。通り過ぎた人がまた戻ってきてピラを受け取るなど、聞く人たちの反応を感じるここのできる宣伝となりました。参加者は23名。国民救援会の呼びかけもあり、愛知をはじめ、全国で取り組まれました。



## NEWS 奥西勝さん 89歳の「バースデー宣伝」

1月14日、JR御茶ノ水橋駅頭で、奥西勝さんの89歳の誕生日を記念して「バースデー



## NEWS 最高裁よ！奥西さんを無罪に！ 6.25集会—「約束」原作者が語る名張事件の真相—と3.31プレ企画への参加のお願い

事務局 堀江恭子

2015年1月9日、名古屋高等裁判所は、再審請求を再び棄却する「不当決定」を出しました。同14日、弁護団は特別抗告をし、最高裁判所に審理が移りました。

一審「無罪」、二審「死刑」。判断が極端なこの事件は、戦後の裁判史上、唯一となっています。現在は、8度目の再審請求中で、無実の死刑囚・奥西勝さんは、2012年の不当判決を受けてから体調を壊し、名古屋拘置所から八王子医療刑務所へ移送されています。この間2度、危篤状態になるも、必死にベッドの上から無実を訴え命を繋いでいます。

奥西さんに残された時間はあまりにも少ない中で、東京の運動がますます重要になっています。

そこで、6月25日、星陵会館ホールにて、名張事件のドキュメント映画「約束」上映と、原作者の門脇康郎さんとジャーナリストの江川紹子さんとの対談を通して、名張事件の真相を広めていきたいと思っています。

また、3月31日は、平和と労働センター3階にて、「1.9不当判決学習会」も開催します。両集会へのご参加をお願い致します。

### 無実の死刑囚・奥西勝さんを励ます面会通信 No.279

2015年2月2日 国民救援会愛知・中央本部顧問 特別面会人 稲生昌三

●2月1日、国民救援会の名張事件・全国活動者会議に参加、一泊して、翌2日、東京の面会人、落合さんの車に便乗させて頂いて八

王子へ奥西さんとの面会に(午前10時～)行ってきました。先週の雪がまだ凍って残っていて冷たそう、北海道や東北は大荒れとか。2月4日は立春(私の76歳の誕生日)が過ぎれば、もう一度くらいは寒波が来るかも…。梅の開花、春にむかって日に日に暖かくなることでしょう。病室にはスチームが入っていて大丈夫です。相変わらずインフルエンザ対策で厳しい対応が続いていました。

午前ですので目を開けておられ、顔を見るなり「ありがとう」の挨拶。特段に変わったことはありませんでした。右手は可成り自由に動かすことが出来るが左手はどうか、やはり、上下には動かすことが出来ない。ぎゅっと握った指を広げようとする顔をしめめる。「痛いですか」「いや」とこらえている様子、段々固まって来ているのです。心拍100、呼吸は20、血圧上97、下58、いつもより午前中なのか低い、「寒くはないですか」と声を掛けましたが「いや、大丈夫」とのことでした。右手を出すのでしっかりと握って応えました。

●全国活動者会議は各都道府県と守る会、個人の参加者含めて86名が参加、「再審をめぐる現在の状況と打開の道を明らかにし、これを共有して全国的なたたかひに立つ」ことのためのものでした。野嶋弁護士から第8次再審請求の経緯、最高裁での弁護団の主張と切り開く可能性・展望、鈴木事務局長は再審をめぐる司法の逆流の動向と打ち破る課題、最高裁特別抗告審を如何にたたかうかの方向を示し、私からは奥西さんの深刻だが不屈の気力をもった姿、近況とともに、今年、これからまさに時間との緊張したたたかひとなること、長期の再審・冤罪事件のたたかひの到達点に確信して逆流を押し返すことの訴え。続いて活発な発言と討議がされました。(これらは別紙レジメや救援新聞などで)

「奥西さん！全国の支援運動は大きな勢いと

なりますよ」「弁護団も万全を期していますから安心して下さい」と励ましをして来ました。「約束」ドラマの上映運動は6万余を更に未開催の地域に、直ちに最高裁と検察庁への要請行動、5～7月には関東、関西、東海など大きな集会など伝え、希望を持って頑張ってくださいと伝えて来ました。(2月25日は名張独自、3月26日は統一要請)

●1月14日の89歳の誕生行動や特別抗告申し立てがテレビ、新聞各社で報道、メーテレが「悲願と証拠開示」のドキュメントを全国放映、署名や宣伝行動で、関心の広がりを痛感します。新たに国民救援会が呼びかけた2つの署名(冤罪を無くす署名と盗聴・共謀罪に反対する署名)と最高裁への新・名張署名を身近なところで約80筆づつ、数日で出来ました。

「奥西さんは元気か、国は(司法は)押さえこもうとしているのでは…あんた達がいるからこそ苦しむ人を救える。負けないで…」司法は(裁判は)おかしいのではないか…どう

して再審を認めないのか、警察や検察も治安のみ、怖い世の中にしてはいかん」「裁判所は事実、真実を明らかにするところなのに…証拠も出さない、おかしい」「冤罪がどうして日本は次から次と多いのか。秘密保護法や盗聴、取引なんか、さらに冤罪が増えるのではないか」「約束の映画を観たが、あんなことがあって良いはずがない。頑張ってください」「テロは許されない。口実にして国民を監視し締めて来るのではないか」など対話が次々、これまでの私達の運動が届いていると確信になりました。

●アムネスティの方から誕生カード届きました。絵手紙で「89歳おめでとう、負けないで!」「会える日を願っています」「もう、春がそこまで、まだまだ、長生き」など添え書きありがとうございます。それに切手を3名の方から送って下さって感謝、感謝です。

次回の面会は2月25日、最高裁と検察庁要請後2時～。別にもう一度、予定されるかも。

## ■宣伝行動スケジュール《主要駅頭》

- ・2月16日(月) 18時～ 神田駅(南口)
- ・3月26日(木) 18時～ 稲荷町駅(出口2)

## ■要請行動スケジュール

- ・2月25日(水) 午前10時最高裁  
午前11時最高検

## ■最高裁よ! 奥西さんを無罪に! 6.25集会

—「約束」原作者が語る名張事件の真相

会場: 星陵會館

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-16-2

TEL. 03-3581-5650

